



ESL International. Inc

Newsletter

ニュースレター 2014年1月
Vol.9

株式会社Y.E.S.ESL International JAPAN
〒105-0001
東京都港区虎ノ門1-21-10
グランスイート虎ノ門7F
TEL:03-5510-4844 / FAX:03-5510-4845
URL : www.yesesinternational.com
E-mail : info@yesinternationaljapan.com

アメリカ留学情報

特集【アメリカ人学生インタビュー】 マーセッドカレッジでの学生生活、留学生サポート、国際交流について。

国際交流、国際ビジネスを学びながら学生スタッフとして留学生をサポートしているHannah Glennさんにマーセッドカレッジと留学生について伺いました。

■マーセッドの町とマーセッドカレッジ

:マーセッドの町や学校について教えてください。

Hannah: マーセッドは小さいと言われていますが、私の家族はもっと小さい町に住んでいるので、私の受け止め方は少し違います。マーセッドカレッジは学生達に多様な機会を与えることができる十分な大きさです。反対に、教授やスタッフから学生が個々に多くのサポートを受けることができる小ささであるとも言えます。また、地域コミュニティへの参加やアクティビティなど大変充実しています。そしてカリフォルニア大学マーセッド校はこの町に大きな恩恵をもたらしています。

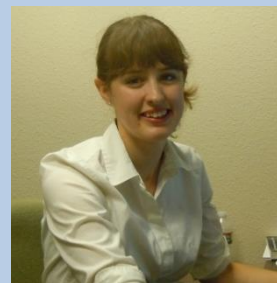
Although some people view Merced as a small town, the town where my family lives is even smaller, so I have a different perspective. I think that Merced College is just big enough for there to be a variety of different opportunities for students, but small enough that it is possible to get a lot of support and mentoring from teachers, since they have more time to help students individually. There are also many opportunities for community involvement and recreation, and the town benefits from its proximity to UC Merced.

:マーセッドカレッジでの学生生活や国際交流の様子を教えてください。



Hannah Glenn さん (ハナ・グレン)

マーセッドカレッジの学生自治会副会長や留学生として日本に滞在した経験を持つハナさんは国際交流、国際ビジネスを学ぶ傍ら、学生スタッフとして留学生をサポートしています。



Hannah: キャンパス内における学生アクティビティの監督と、学生自治に責任を持つ組織が学生自治会(ASMC)です。私は役員として、また副議長として活動をしていました。既に役員は退きましたが、現在はASMC下にあるクラブに所属し活動を続けています。活動への関りは学生が享受できる多くの資源があることを気づかせてくれます。毎年恒例の国際交流週間やスポーツ活動、その他の多くの学内イベントです。

学生自治会には奨学金や協議会への参加申請ができることや、指導教育や成長のための様々な機会があります。組織への参加はコミュニティへの意識を高め、学生に刺激を与え、キャリア形成に役立ちます。私は学生自治会に参加することが留学生にとってとても良い機会であると確信しています。なぜなら、アメリカ文化を強く感じたり、英語力の向上や友達を作ることは彼らのキャリア形成に有益であると考えからです。そして大学は留学生のユニークな視点から多くの恩恵を受けると考えます。留学生は現地の学生の固定概念を変え、彼らによりグローバルな視点を持たせるでしょう。

The organization that is responsible for overseeing student activities on campus and governing the student body is ASMC (the Associated Students of Merced College). I was involved with ASMC as a Senator, as well as an Executive Vice President of the student government. I continue to be involved as a member of clubs under ASMC. My involvement with this group opened my eyes to all of the resources that are available to students: such as special interest groups, sports activities, annual events such as Diversity week, and other campus activities.



ESL International. Inc

Newsletter

ニュースレター 2014年1月
Vol.9

株式会社Y.E.S.ESL International JAPAN
〒105-0001
東京都港区虎ノ門1-21-10
グランスイート虎ノ門7F
TEL:03-5510-4844 / FAX:03-5510-4845
URL : www.yesesinternational.com
E-mail : info@yesinternationaljapan.com

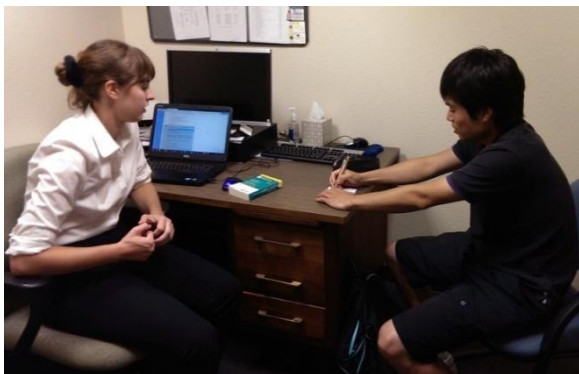
アメリカ留学情報

There are also scholarships and conferences for which you can apply, and many different opportunities for academic mentoring and growth. Campus organizations help to provide a sense of community and encouragement for students, as well as career guidance. I am convinced that becoming involved with ASMC is a great opportunity for international students, because they can get a stronger sense of American culture, use English and make friends, advance their careers, and the college environment can benefit from their unique viewpoints. International students can challenge stereotypes and help local college students to have a more global understanding.

■自身の留学経験と学生サポートの仕事

: 交換留学生として日本で学んだ経緯やその後の変化について教えてください。

Hannah: 私は長い間国際的なキャリアを積むことを求めています。また外国語を学ぶことが好きでした。しかし、私はこれらの自分の興味を活かせる方向性について確信が持てずにいました。大阪経済法科大学でのインターンシップへの参加は私に今までと違う考え方と異なる文化を見せてくれました。また、日本とアメリカの教育システムを比べる機会となりました。インターンシップへの参加の後、私は自分の将来がより明瞭になるのを感じました。インターンシップでの経験を通じ、私は異なる背景を持つ人と働くことや彼らに教えることの楽しさを認識し、日本の文化や日本語に興味を持つようになりました。私のアドバイザーは私が国際的な興味をどのようにキャリアに繋げるか悩んでいることに気づいていました。私が日本から帰ってきたとき、彼は私に「何か目的を見つけ



たように目つきが変わった」と言いました。正確に言うと私は日本へ留学したことにより目標の達成に近づいたと感じていました。より明確な目標を得たことが私のやる気を一層引き出すこととなりました。

I have desired for a long time to have an internationally-centered career and enjoy learning languages, but I was not always sure of the direction that I wanted to take with these interests. Participating in an internship at Osaka University of Economics and Law exposed me to different ways of thinking and to another culture. I also was able to compare and contrast the American and Japanese educational systems. After participating in the internship with OUEL, I feel that I have greater clarity about the future.

Through my experiences with OUEL, I also realized how much I enjoy working with and teaching people of different backgrounds, and I became interested in Japanese culture and learning the language. My Academic Advisor had been aware of my indecision about how to proceed with my international interests. When I came back from Japan, he described that I had a “light in my eyes”, like I had discovered something about my purpose. I think it’s accurate to say that I feel closer to meeting my goals since going to Japan. My motivation has increased, and having more tangible goals has made it easier to be more intentional about the future.

: 留学生サポートの学生スタッフとして、どのような活動をしていますか？また、その活動を通じたHannahさんの目標について教えてください。

Hannah: 私はY.E.S.のスタッフとして、語学学校の学生達のチューター(家庭教師のようなもの)やオフィススタッフとしてサポートをしています。オフィススタッフとしてホームステイ・プログラムやその他のプロジェクトに携わっています。



ESL International. Inc

Newsletter

ニュースレター 2014年1月
Vol.9

株式会社Y.E.S.ESL International JAPAN
〒105-0001
東京都港区虎ノ門1-21-10
グランスイート虎ノ門7F
TEL:03-5510-4844 / FAX:03-5510-4845
URL : www.yesesinternational.com
E-mail : info@yesinternationaljapan.com

アメリカ留学情報

学生をサポートする仕事での私の目標は、学生達の英語力向上、留学生として、そして将来の社会人としての彼らの機会とビジョン形成を手助けすることです。私はコミュニティやキャンパスにある多くの留学生への支援をもっと彼らに使うべきと考えています。そして彼らが全力で勉強に取り組めるように応援したいと考えています。

As a part of the Y.E.S. staff, I help to tutor students in our MCELI program, as well as giving office-related support, such as assisting with our homestay program and other projects. My goal for supporting students is to encourage their English language development, as well as to help them to develop better vision about their opportunities as an international student and future member of the workplace. I want them to get the most out of the resources that are available to them on campus and in the community, and encourage them to try their hardest at their studies.

■留学生、留学希望者へのメッセージ

:留学生に対して何かアドバイスがあれば教えてください。

Hannah: 留学生とこれから留学をしようと考えている人はいくつかのアドバイスがあります。彼らには失敗を恐れずに行動してほしいです。物事を学び、成長する唯一の方法は挑戦することです。恐怖心は、留学生が成功するために打たなくてはならない一番の障害だと考えます。特に、内気で自分の英語力に自信のない学生にとっては大きな障害です。最初は皆が初心者です。しかし恐怖心を乗り越えてこそ成長して行きます。

Some advice that I would give to those that are international students or are considering to study abroad is, don't be afraid of making mistakes! The only way to learn and become better is by trying. I think that fear can be one of the biggest obstacles that an international student will need to overcome in order to be successful, especially by those who are shy or are unsure about their language abilities. Everyone starts out a beginner, but the people that improve are those that are willing to work on their fears.

特集【留学準備と編入】

NATA公認アスレチックトレーナー取得を目指し4年制大学編入に向け勉強中。

アスレチックトレーナー取得を目指し勉強中の今野さんに4年制大学編入に向けての準備と現在の生活について伺いました。

■留学のきっかけ

:留学しようと思ったきっかけは何ですか？

今野さん: 高校でバレーボールをしており将来はスポーツ系の仕事に携わりたいと考えていました。留学のきっかけは、高校2年の時にマーセッド・カレッジの留学セミナーが開催されたことです。留学についての話を聞き、強い興味を持ちました。日本の大学か専門学校でアスレチックトレーナー(AT)を目指そうと考えましたが、セミナーの話を聞いてからアメリカのNATA公認アスレチックトレーナーを取得したいと思うようになりました。

■渡米後と現在の生活

:渡米してからの生活について教えてください。

今野 桜さん

(山形市立商業高校 卒)

高校で行われた留学セミナーをきっかけに留学を志し、NATA公認アスレチックトレーナー取得に向け、4年制大学への編入を目指して勉強中。



今野さん: 留学生の受入れに慣れているホストファミリーがとても優しく接してくれたので、直ぐにアメリカの生活に慣れることが出来ました。大学入学当初は、授業中の先生の話す速さが早く、聞き取ることが出来ず苦労しました。授業中や宿題のリーディングやライティングの課題も難しかったです。



ESL International. Inc

Newsletter

ニュースレター 2014年1月
Vol.9

株式会社Y.E.S.ESL International JAPAN
〒105-0001
東京都港区虎ノ門1-21-10
グランスイート虎ノ門7F
TEL:03-5510-4844 / FAX:03-5510-4845
URL : www.yesintl.com
E-mail : info@yesintl.com

アメリカ留学情報

学生トレーナーの活動を始めた頃は、未経験で何も分からない状況でした。先輩の動きを良く観察し、色々なことを覚えるのに必死でした。講師トレーナーが話し易かったのが助かりました。分からないことはしっかり聞いて理解するように努めました。現在の目標は、4年制大学に編入しトレーナープログラムに入ることです。その後は、アメリカでインターンを経験して、将来の仕事に繋がりたいと考えています。

:現在の生活について教えてください。

今野さん:こちらに来て半年ほど経った頃から編入先について考え始めました。現在は州外の4年制大学編入を目指し、編入に必要な単位を取得しています。渡米後1年半が経ち、既に編入準備をしていると考えると、あっという間に時間が経っていると感じます。

学校の授業で気をつけていることは、編入のためにGPA(評定平均)を下げないようにすることです。欠席をすると授業の評価が下がり、内容も分からなくなるため体調管理に気をつけています。編入に向け更に英語力を伸ばしたいので、トレーナー講師や選手達とのコミュニケーションを積極的に図りたいと考えています。



■留学希望者へのメッセージ

:留学希望者へのアドバイスがあれば教えてください。

今野さん:留学をする前に目標を持ち、渡米後も常に忘れずにいることが大切だと思います。目標が無ければ無駄な時間を過ごしてしまうと思います。最初のスタートが同じでも目標がある人となない人では、徐々に差が出てきます。留学を支えている人のことを思い、やるべき事をして、目標を持ち色々な事に挑戦するべきだと思います。

渡米前に大学入学に必要なTOEFLスコア取得をした方が良いと思います。渡米してからTOEFLスコアが取得できずに語学学校に何学期も在籍しているより、渡米前に取得し、渡米後は大学への準備をする方が余裕を持って、生活に慣れることが出来ると思います。大学の授業は大変ですが、英語学校の授業よりも様々な経験することが出来ます。

また、渡米前にある程度、編入したい4年制大学について考えておくことをお勧めします。州外の大学へ編入を希望している人は要求される単位数が学校により異なる為、早めに決めておけば余裕を持ちながらスタディ・プランを立てる事が出来ると思います。何事も準備は早めに行うことをお勧めします。

Y.E.S. ESL International JAPAN



ESL International. Inc

アメリカ、カリフォルニア州サンディエゴに本社を置き、州立大学付属英語学校の運営や大学のホームステイサービスを手掛ける。独自の留学プログラムで多くの留学生をサポートする。



青柳 悠
青山学院大野球部卒。コネチカット州立大学を経、ニューヨークで5年間勤務。現在はサマーリーグチームやプロ選手のマネージメントを手掛ける。



今井 裕之
サンディエゴ州立大学卒(修士)。専門商社、外資系部品メーカーなどを経て現職。